



# Gガバナー月信 GOVERNOR'S MONTHLY REPORT 10

Rotary International District 2630 2019-2020

October 2019  
Vol.4

国際ロータリー 第2630地区  
2019-2020年度  
ガバナー 辻 正敏

## CONTENTS

- 2019-20年度 ガバナー 辻 正敏 メッセージ  
経済と地域社会の発展月間・米山月間 ..... P2
- 米山奨学事業の使命とは ..... P3  
米山記念奨学委員会委員長 村瀬 祐治
- 活動事業報告  
第42回インターアクト年次大会 ..... P4  
2019-2020年度 マーク・マローニーRI会長ご夫妻歓迎晩餐会 ..... P4  
青少年交換委員会開催 ..... P5  
岐阜Bグループ・岐阜東南RC / 45周年記念式典を終えて ..... P6  
ポリオ根絶のための「世界ポリオデー」は、今年も10月24日です!! ..... P6
- IM報告・ガバナー公式訪問  
鈴鹿・亀山グループ インターシテイミーティング・ガバナー訪問合同例会 ..... P7
- ガバナー公式訪問  
岐阜東濃グループ / 多治見RC・多治見西RC・多治見リバーサイド合同例会 ..... P8  
伊勢・鳥羽・志摩グループ / 伊勢中央RC・伊勢度会RC合同例会 ..... P8  
伊勢・鳥羽・志摩グループ / 伊勢RC・伊勢南RC合同例会 ..... P9  
東海北陸道グループ / 各務原RC・各務原中央RC・各務原かかみのRC合同例会 ..... P9  
東海北陸道グループ / 関RC・関中央RC・美濃RC合同例会 ..... P10  
伊勢・鳥羽・志摩グループ / 鳥羽RC・志摩RC合同例会 ..... P10  
岐阜東濃グループ / 土岐RC・瑞浪RC合同例会 ..... P11
- クラブ活動報告 岐阜西RC / 日韓青少年交換事業 ..... P11
- 文庫通信・お知らせ〜「ロータリーの友」10月号より〜 ..... P12
- ハイライトよねやま ..... P13
- 8月度会員数報告 ..... P14
- 会員動静報告 ..... P15
- 地区大会広告・各事務所の案内 ..... P16

第2630地区のHPは  
スマートフォンでも  
ご覧いただけます





## 経済と地域社会の発展月間・米山月間

2019-2020年度 国際ロータリー 第2630地区 ガバナー

### 辻 正敏

今月は「経済と地域社会の発展」と「米山」の月間です。「経済と地域社会の発展」はロータリーが取り組む6つの重点部門の一つです。ロータリーは、地域社会とそこに住む人々が経済的、社会的に自立できる道を開いています。

雇用されているにもかかわらず1日わずか1ドル90セント(約220円)で暮らしている人の数は、世界で約8億人。ロータリーは、貧困問題に持続可能な解決策をもたらすために活動しています。地元経済の発展と貧困の軽減のためにロータリー財団は2,900万ドルの補助金を使ってきました。それでも十分な食べ物がない人は7億9,500万人で世界で9人に1人。飢えに苦しむ人のうち、女性と子供が占める割合は60%。極度の貧困者のうち、僻地に住み、生活の糧を農業に依存している人の割合は70%です。

例えば、グアテマラ僻地に住む女性の多くは、銀行から融資を得るための担保がありません。グアテマラのロータリークラブは、女性たちが共同出資して小口融資プログラムを開始できるよう、地元400人の女性たちを対象に金融リテラシーの研修をしています。エクアドルでは、250口以上の小口融資を行いながら、地元住民270人を対象に裁縫、パン焼き、配管、マイクロクレジット、経営管理、リーダーシップに関する研修を行いました。西カムルーンでは、土壌浸食と土壌劣化のために収穫が大きく減少していました。この状況を受け、ロータリアンは土壌を肥沃にし、土壌浸食を食い止め、農作物を市場に出荷するのに必要なスキルを農家に指導しました。その結果、収穫量が増え、農業収入が増えました。その他にも、人権という面では、差別と迷信に苦しむ人々を迫害から守るための活動、米国先住民族保留地の電気が行き届かない僻地へのソーラーライト設置促進などを行っています。

そして必要なのが起業家とリーダーの育成です。特に女性のエンパワーメントは地域社会の発展に欠かせません。自立に役立つスキルの指導、家計を支えるための就職支援等を通じてロータリーは人々と地域社会の自立を促しています。この月間を機会に持続可能な「経済と地域社会の発展」に興味を持っていただければ幸いです。

もう一つの「米山月間」。これはご存知のように、日本の大学や大学院で学ぶ外国人留学生を対象です。日本独自の事業ですが、国際ロータリーも日本国内全34地区すべてが参画する多地区合同活動として認めています。

この事業は貧しい留学生への支援が目的ではありません。勉学への真剣な姿勢を持ち、将来有望な留学生に平和を願う日本人の心、家族のような温かさ、そしてロータリー精神を伝えることです。ロータリーの米山記念事業は平和への人づくりです。

最大の特徴は、世話クラブ・カウンセラー制度です。米山奨学生には、地域のロータリークラブが「世話クラブ」として選ばれ、そのクラブの会員の一人が「カウンセラー」となって日常の相談相手や交流の橋渡し役となります。カウンセラーは、留学生の月一度のクラブ例会訪問等を調整します。

昨年から地区内全てのクラブが「世話クラブ」となるような形になりました。今年は中国、ベトナム、ネパール、スリランカ、韓国、モンゴル、キルギス、エジプトから16名の留学生が地区内に米山奨学生として来ています。彼らは自分が目指す研究を行うために来ています。ですから日本語の習得の速さにも目を見張ります。どんどん日本文化を勉強しようとする意欲もあります。お陰様で米山記念奨学会への寄付額も増えており、それに伴って留学生の数も増えるようです。

私が今家族のように付き合っている台湾の方は30年近く前の米山奨学生で私がお世話させていただきました。彼は今日本に来ると我が家をベースに日本国内を動いています。勿論私や私の家族が台湾に行った時も同じです。彼のお陰で台湾にも友人知人がたくさんできました。

風土や文化の異なる人が国境を越えて心を通わせることができるのは素敵なおことです。早く地区内全てのクラブが、そして一人でも多くのロータリアンが世話クラブ、カウンセラーを経験して、その素晴らしさを実感いただきたいものです。

# 米山奨学事業の使命とは



米山記念奨学委員会委員長 **村瀬 祐治**

ロータリー米山記念奨学事業の使命は、留学生の優れた学業の達成を支援し、同時に、カウンセラーや世話クラブとの交流を通じ、ロータリー精神を学び、国際理解を深め日本と母国との懸け橋となるなど国際親善に尽くす人材を育てることにある。

米山奨学事業は日本独自の事業として国際ロータリーから34地区の多地区合同活動として認められ、財源はすべて会員の寄付で成り立っております。

米山奨学事業の使命を実現するための制度が「世話クラブ・カウンセラー制度」です。地区のロータリークラブから「世話クラブ」が選ばれ、会員の1人が「カウンセラー」となって、日常の相談相手や交流の橋渡し役となります。奨学生は毎月1回、世話クラブの例会や奉仕活動に参加し、大学生活では得られない出会いと交流を通じて、日本の心、ロータリーの心を学びます。(奨学生はホームステイではなく自宅から訪問します)

会員にとっても、多様な文化や価値観への理解を広げる機会になっています。

## 第2630地区の奨学生について

今期(4月～3月)の奨学生は16名で、国籍は中国6名・ベトナム4名・ネパール1名・韓国1名・スリランカ1名・モンゴル1名・キルギス1名・エジプト1名であり、1国に片寄らないように大学説明会(6月)を開催しアジア圏のみならず世界各国の留学生を推薦して頂くようお願いしております。

## 奨学生選出の基準

奨学生を選ぶ基準ですが、米山奨学金は、経済的に困っているから支援するものではありません。また、国籍で判断もしていません。日本語が上手なだけでも、成績が優秀なだけでも、合格できません。米山奨学事業の使命は、将来、日本と母国との懸け橋となる優秀な人材を育成することです。その資質がある留学生を、全国共通の評価項目にしたがって、「学業」「異文化理解への柔軟性」「コミュニケーション能力」などを総合的に判断し、公平に選考しています。

## 世話クラブの選出について

地区内75RCのメンバーが「米山奨学事業の使命」を遂行して頂きご支援や更なるご理解をして頂くために、世話クラブのご依頼は、大学からの距離・クラブ人数に配慮なく地区内すべてのRCに順番にご依頼いたします。次年度2020年4月からの奨学生は19名を予定しております、初めて奨学生を受け入れるRC、また久しぶりに受け入れするRCなどカウンセラーを受けることに戸惑いや質問があると存じます。奨学生受入事前説明会を11月3日安保ホールにて開催いたします。対象クラブへはご案内いたします。

## 9月1日に中間報告会を開催いたしました。

世話クラブとして半年経った時期にカウンセラー・奨学生が一同に集まり、中間報告会を9月1日名古屋に辻正敏ガバナー・村橋元米山理事をお迎えして開催いたしました。午前中はカウンセラー・奨学生別々に研修会と情報交換会を行いました。午後より5分間スピーチを行い、あと半年さらに充実した事業が行われるように意見交換会を開催いたしました。

## 米山奨学事業をより理解して頂く取組

奨学生が各RCへ「卓話」訪問して米山事業をご理解して頂く取組をしております。



中間報告会 カウンセラー・奨学生 集合写真



奨学生研修会

# 活動事業報告

## 第42回インターアクト年次大会

インターアクト委員会 委員長 布目 美智男

今年も無事に韓国派遣を終えて、2630地区第42回インターアクト年次大会を高山市乗鞍青年の家で開催することができました。猛暑日の続く中、標高1200メートルの高冷地の清々しい環境で開催できたことは、交通の便が悪い場所にかかわらず、シャトルバスを手配していただくなど、ホスト校の斐太高校の中川顧問教師と生徒会の協力、スポンサークラブである高山RCの山下会長をはじめとするメンバーの皆さんのおかげで、インターアクターにとっては、とても良い合宿になりました。

韓国第3600地区のインターアクター18名・引率5名の方々にも参加をして頂き、韓国でホームステイでお世話になった生徒たちと再会ができ、さらに友情を深めることとなりました。民間での日韓交流も敬遠される中、ロータリークラブだけは政治や外交問題に左右されない、お互いを尊重した関係を気づき継続することの大切さを学びました。

韓国の方がパスポートを紛失するというアクシデントもありましたが、名古屋の韓国領事館のおかげで出国証明を発行していただき、無事に帰国されました。トラブルを乗り越えることで更なる信頼を得ることができたことを、報告します。



## 2019-2020年度 マーク・マローニーRI会長ご夫妻歓迎晩餐会

第2630地区代表幹事 井熊 信行

令和元年8月8日「2019-2020年度 マーク・マローニーRI会長ご夫妻歓迎晩餐会」が名古屋東急ホテルで国際ロータリー2760地区の主催で開催されました。辻ガバナーと井熊地区代表幹事の二人で出席してまいりました。

まず、RI会長ご夫妻が参加者全員の拍手とともに入場され、その入場の中、RI会長は辻ガバナーを見つ

け、親しく握手を交わし着席されました。オープニングでは「西川流の演出」西川流四世家元による踊り、鼓、三味線があり、続いて開会の辞、そして、RI会長の挨拶が始まり、場内は静まり返りました。その挨拶の中で、我々と同じテーブルのご婦人のお嬢様が1992年に交換学生でアラバマ州に行き、RI会長がホストをされたお話をされました。悲しいかなお嬢様はその後癌で逝去されたそうですが、家族のつながりは続いていて、その交換学生のお母様をこの晩餐会に招待されました。その気遣いの素晴らしさと、「ロータリーは世界をつなぐ」の意味を考えさせられました。

そしてRI会長ご夫妻と記念写真を撮り、名刺まで交換させていただきました。RI会長との写真を撮るため行列ができるほどでしたが、辻ガバナーと一緒に写真を撮ることができました。途中、名古屋フィルの首席奏者による「オーボエ四重奏」があり、最後に本日のエンドポリオ募金の合計額(1,189千円)の発表があり、晩餐会の幕を閉じました。

マーク・マローニーRI会長の人柄に感動した晩餐会でした。そして、主催者の第2760地区のロータリアンに感謝いたします。ありがとうございました。



## 青少年交換委員会開催

青少年交換委員会 委員長 永尾 壽啓

8月25日に帰国学生の報告会とインバウンド学生のオリエンテーションを実施致しました。



# 活動報告

## 岐阜Bグループ・岐阜東南RC／45周年記念式典を終えて

岐阜東南RC 会報委員会 委員長 **大野 英樹**

令和元年8月25日 美濃輪秀人会長のもと、40名の会員及び家族の参加の中、創立45周年記念式典及び祝賀会をホテルグランヴェール岐山にて盛大にとり行いました。姉妹クラブの台湾佳里ロータリークラブから30数名をお迎えし、辻 正敏ガバナーはじめ、岐南町長・笠松町長、岐阜地区A・Bグループガバナー補佐、会長・幹事様のご臨席で、総勢100数名の参加にて執り行ないました。

記念講演として、岐阜出身のマジシャン ミスターマリック氏にお越し頂き、マジック&トーク、そして最後に全員でスプーン曲げに挑戦しました。懇親会ではロータリーバンドの演奏を行いました。

当クラブは、昭和49年に岐阜東ロータリークラブの子クラブとして誕生し、テリトリーは岐阜県羽島郡を主に活動しています。会員増強にも力を入れており、ここ5年程で8名ほどの会員増となり、特に若き会員が増えて、将来頼もしく感じております。そんな若き会員にも当クラブの歴史を知ってもらう為にも「45年の歩み」というビデオを作成致しました。式典当日に放映しましたが、改めて緒先輩方の活動の積み重ねがあって我々に受け継がれていることを改めて感じております。

最後になりましたが、社会に奉仕するという活動も、ロータリーが掲げている目標でもあり、今後も地域社会に貢献できるロータリー活動を行っていきたいと思います。



## ポリオ根絶のための『世界ポリオデー』は、今年も10月24日です!!

ロータリー財団部門委員会 委員長 **平井 義之**

ポリオ・プラス小委員会 委員長 **故金 正司**

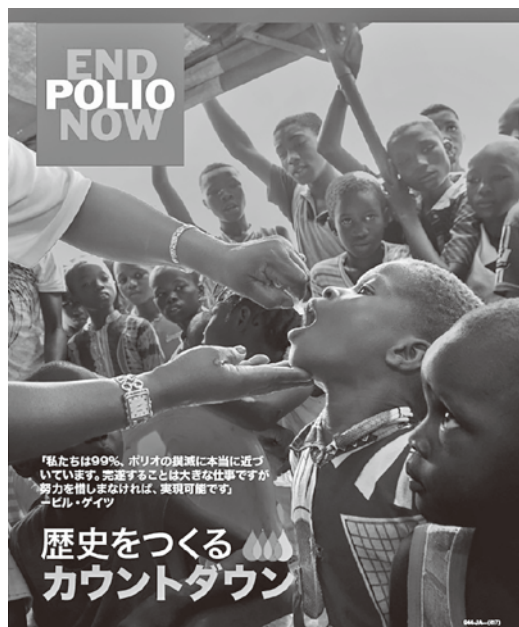
(1) 世界中のロータリーと、ビルゲイツ&メリンダ財団の主催によるポリオデーが、10月24日に開催されます。

当日、ネット配信により、現状が日本語字幕入りで配信されます。

(2) ロータリーは1980年代より、ポリオ・プラスとしての活動を始めました。天然痘に続く歴史を作るポリオ根絶へのカウントダウンの時を迎えるため、オールメンバーで支えていきましょう。

(3) ナイジェリアが野生株によるポリオ根絶宣言を年内に発表する予定です。残りあとパキスタン、アフガニスタンの2ヶ国となりました。

(4) クラブ例会でも、会長、幹事、財団の委員長は声高らかに、世界ポリオデーをクラブにアピールしていただきますようお願い申し上げます。皆様の募金協力と活動により、世界中の子供達にポリオフリーの世界を提供致しましょう。



## 鈴鹿・亀山グループインターシテミーティング(IM)・ガバナー公式訪問合同例会

- 開催日／令和元年8月31日(土)
- 会場／鈴鹿平安閣コンフェット

今回は、寒河江RCより鈴木一作パストガバナーをお招きし、ご講演をしていただきました。山形県の人口に対するロータリークラブ加入率は、全国で1位か2位が続いているそうです。

ご講演の中で、ロータリークラブの目的は、「人づくり」であると伺いました。そして、「ロータリアンの成長がロータリークラブの成長である」とも。私たちロータリアンを見て、「あんな人になりたい」と思っていたら、自ずとロータリアンの数は増えていくことでしょう。私たちロータリアンは「見られている」と、気づくことができました。きっと山形県ではこの考え方が定着していて、一人ひとりのロータリアンが意識しているのではないのでしょうか。講師の鈴木先生におかれましては、遠路山形より、たくさんの学びを得る機会をいただき、本当にありがとうございました。



# ガバナー公式訪問

## 岐阜東濃グループ／多治見RC・多治見西RC・多治見リバーサイドRC合同例会

ホスト／多治見リバーサイドRC 会長 河人 宗寿

●開催日／令和元年8月20日(火)・12:30 開会点鐘

●会場／多治見市産業文化センター3F大会議室

全国一位の最高気温を記録した翌々日、暑い多治見の地に辻正敏ガバナーをお迎えしての公式訪問合同例会が開催されました。

会長・幹事との懇談会は、各クラブに50分程度の時間をとっていただき、とても内容の濃い、また充実した意見交換が出来、辻ガバナーの各クラブに対する“愛”を強く感じる事が出来ました。

多治見RCの“総天然色”は、「三方よしロータリー」～ロータリアンよし、関係者よし、コミュニティーよし～。  
多治見西RCの“総天然色”は、「家族愛 ファミリーなロータリー 愛と夢と展望、さらなる奉仕活動」。多治見リバーサイドRCの“総天然色”は、「『手をとって共に行く』愛あるロータリー!」であります。さて、この一年間どんな色に染まるのか、乞うご期待。



## 伊勢・鳥羽・志摩グループ／伊勢中央RC・伊勢度会RC合同例会

ホスト／伊勢度会RC 会長 安田 千代

●開催日／令和元年8月7日(水) 12:30～13:30

●会場／伊勢シティホテル

歴代RI会長のテーマを挙げ現在に至る変遷について説明を行った。その後、現在のロータリーに何が必要なのか自己の思いを語った。増強も勿論必要であるが、真のロータリアンを育成する研修の実施と例会を3K(来た、食った、帰った)にしない例会の運営であると。ガバナーの話は、非常に分かりやすくロータリーに対する情熱そして前向きな姿勢が伝わってきた卓話であった。





## 伊勢・鳥羽・志摩グループ／伊勢RC・伊勢南RC合同例会

ホスト／伊勢南RC 会長 佐藤 薫

●開催日／令和元年8月8日(木) ●会場／伊勢商工会議所

今年の2630地区のテーマは「総天然色」、これは「ロータリアンがすべての地域で色々な活動により色々な花を咲かせましょう。」という意味です。

5月の国際協議会において、マローニー会長は「若い会員増強が重要」と言われました。

ローターアクト、インターアクトを始め、地域の商工会議所青年部などと積極的に関わり合い、組織拡大にご尽力いただければ幸いです。会員の皆さんが手を取り合い、クラブや地区のリーダーが積極的にクラブを牽引し、各会員が会員獲得に注力し、特に若い人たちの会員を広げていくことがロータリークラブの発展に繋がると思います。皆さんの力で、各クラブがいっきいきと活躍できる2630地区にしていきたいと思います。と、ガバナーより卓話をいただきました。



## 東海北陸道グループ／各務原RC・各務原中央RC・各務原かかみのRC合同例会

ホスト／各務原RC 会長 横山 浩之

●開催日／令和元年8月21日(水) ●会場／ぶるうすかい

会長幹事懇談会では、辻ガバナーより現在クラブでの問題点等のご質問がありました。各クラブとも最大の問題点として「会員増強」であり、今後の展開も含めご返答致しました。会員増強はどこのクラブも大きな問題となっており、増強を行うにはかなりのパワーが必要と同時に、計画・戦略を立てて進めるようご助言を頂戴しました。そして、出席と例会の重きのお話を頂き各クラブで検討するよう宿題を頂きました。

後の公式訪問例会では各クラブより多数ご参加頂き、辻ガバナーより考え方や方針の卓話を頂戴し有意義な時間を過ごすことができました。



# ガバナー公式訪問

## 東海北陸道グループ／関RC・関中央RC・美濃RC 合同例会

ホスト／美濃RC 会長 市原 孝雄

●開催日／8月23日(金) 例会 12:40～13:30

懇談会 13:40～15:40

●会場／美濃緑風荘(美濃市港町3946)

ガバナー公式訪問に、辻 正敏ガバナー、井熊信行地区代表幹事、西村昭彦地区大会実行委員長、深瀬清ガバナー補佐をお迎えして、3クラブ出席者57名の参加のもと行われました。

辻ガバナーからの卓話では、プロジェクターを使ってRI会長マローニー氏のテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」について、又ガバナーのかかげる「総天然色」についてお話をいただきました。西村昭彦氏からは地区大会の日程、内容を紹介いただきました。懇談会では、各クラブのかかえる問題点を出し合い、ガバナーからアドバイスいただく方式で進められました。大変有意義な公式訪問となりました。



## 伊勢・鳥羽・志摩グループ／鳥羽RC・志摩RC合同例会

ホスト／鳥羽RC 会長 林 巧

●開催日／令和元年8月28日(水)

●懇談会(鳥羽RC・志摩RC合同)／11:00～12:15 ●例会／12:30～13:30

●会場／鳥羽国際ホテル ハーバーウィング5F「潮騒」

8月28日、鳥羽国際ホテルに於いて12時30分より辻正敏ガバナーをはじめ、西村昭彦地区大会実行委員長、中垣内良紀地区幹事、浦田幸一ガバナー補佐をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。点鐘後、会務報告を行い、西村地区大会実行委員長から地区大会についての内容などご紹介いただきました。

辻ガバナーのご講演の中で、今期マローニーRI会長が掲げるテーマの由来をお聞きし、これまでのRI会長のテーマが引き継がれ関連していることを知りました。

2019年規定審議会のメイクアップの変更についても然り、これからは各クラブが自由に主導権を持つ時が来た、そしてクラブが生き活きとロータリーを楽しみ、この地区にあるロータリーの数だけ素敵な花を咲かせ、総天然色の2630地区作りましょと締めくくられました。直にガバナーからのお話を聞き、しっかり理解し、今期の事業活動に活かしたいと思います。



## 岐阜東濃グループ／土岐RC・瑞浪RC合同例会

ホスト／土岐RC 会長 水野 紘彦

●開催日／令和元年9月2日(月) ●会場／土岐市産業文化振興センター

土岐ロータリークラブの第2782回、瑞浪ロータリークラブの第2818回の2クラブ合同例会としてガバナー公式訪問を行いました。辻ガバナーのユーモアたっぷりの講和はとても楽しく、マローニーRI会長の考え方や、地区に与えられた役割、各クラブ、会員それぞれが総天然色に輝くための行動について学ぶことができました。会員の増強を前提としつつ、ロータリーを成長させ、リーダーシップの道をもっと歩きやすくしなければならない。また、家族、仕事とのバランスを考えようといったメッセージは、特に、最前線で働く若い世代のメンバーが持続的に活動するための支えになると感じました。



## 岐阜西RC／日韓青少年交換事業

岐阜Aグループ ガバナー補佐 篠田 徹

本事業は岐阜西RCと韓国天安RC1979年に姉妹クラブを結び、85年以降青少年(小学生高学年から大学生)の相互派遣を続けて今年は岐阜西RCの受け入れで17回目となります。

今月3日から6日の日程で12歳から20歳までの10名が来日し会員宅にホームステイし花火見物、高山観光、5日の月曜日には市長訪問し、RC例会参加その後中学生、大学生7名と意見交換会を行いました。

日韓関係の悪化で交流活動も中止に追い込まれている中、民間レベルで長年続けてきた事が深い相互信頼に結びつく事を改めて感じました。石田岐阜西RC会長も今後もより親密に交流を続けていきたいと語っています。



# 文庫通信・お知らせ

文庫通信 378号

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

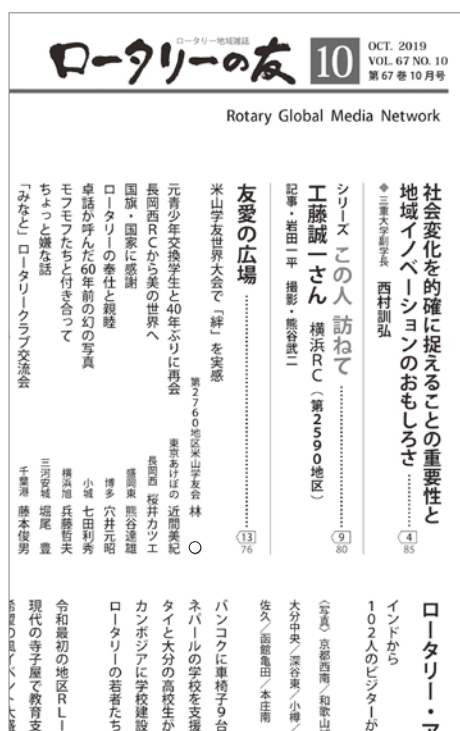
「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

以下資料のご紹介を致します。

書名	著者／出版社	発行年	頁数
変革期のロータリー(座談会)	ロータリーの友	1979	5P
個人の自発的奉仕が根本 -再び変革期のロータリーについて(座談会)	ロータリーの友	1980	5P
いまロータリーに何が必要か(座談会)	ロータリーの友	1985	5P
新しい流れにどう対応するか(座談会)	ロータリーの友	1989	5P
われわれロータリアンの真価が問われるとき (座談会)	ロータリーの友	1994	6P
ロータリーについて (D.2780 地区大会会長幹事会シンポジウム)	D.2780 地区大会報告書	2000	11P

※上記資料は、全てデジタル化されています。

## お知らせ～『ロータリーの友』10月号より～



2019-20年度『友』地区代表委員 **神田 浩伸**(地区幹事)

『ロータリーの友』の縦組 4P～『SPEECH』のコーナーがあります。ここには、友事務所に送られてくる、各地区のガバナー月信・各クラブの会報などから、地区大会やIM、各クラブの周年事業の基調講演などで、ふだん聞くことのできないようなロータリアンにとって有益な内容の講演を取り上げて、誌面にしております。

10月号では2018年9月に行われた、当地区四日市グループ・IMの基調講演、三重大学副学長 西村訓弘教授(地域イノベーション学研究科)による『社会変化を的確に捉えることの重要性と地域イノベーションのおもしろさ』が採り上げられております。

友事務所がタイムリーな内容を選んで掲載されるのですが、「経済と地域社会の発展月間」と言うこともあり、10月号での掲載の運びとなったようです。ぜひお読みください。

左は、友事務所より送られてきた目次(案)の一部です。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

## ハイライトよねやま

Vol. 234

2019年9月13日  
発行

### 1. インターアクトとの交流に学友が一役！

第2660地区（大阪府）インターアクト海外研修が8月2日～6日、タイ・バンコクで行われ、タイ米山学友会の有志メンバーが協力しました。

同研修には、日本からインターアクター65人、ロータリアン36人、各校顧問など計116人が参加。タイ側の受け入れ地区、第3350地区のインターアクターたちとの交流および奉仕活動が研修の目的で、日タイ混合のアクターチームを作り、チーム単位で公園での植樹、池の清掃作業、公園遊具のペンキ塗りなどを行いました。



通訳をしたソアラシット・スタロウさん（左）、ワシンさん（中央左）、プサコーン・ホンヨックさん（右）

のメンバー3人が通訳として参加し、交流の間には、タイ学友会の紹介や米山奨学金の話をしたとのこと。

奉仕活動から参加した同学友会のワシン・ティシャチャイニランさん（2011-12/東京清瀬RC）は、「朝から晩まで、それぞれ長い一日でしたが、インターアクターの力で日本とタイの友好関係がもっと深まることを実感し、感動しました。この若者たちはロータリーの大切な財産です。私たちタイ米山学友会も、日タイの架け橋としますます頑張らね

フェアウェルパーティではタイ米山学友会 ば」と、決意を新たに語りました。

### 2. 理事会・評議員会報告 — 新評議員を選任 —

下記の通り、理事会（8/21開催）および定時評議員会（9/6開催）を開催しました。

**第二十三回理事会** 議長：齋藤直美理事長 出席者：理事29人 監事2人 名誉理事長1人

【主な議題】評議員候補者、後任理事候補者、業務委託・覚書の件、2018年度事業報告および附属明細書、2018年度計算書類、2019年度収支予算書一部修正、専門委員会規程一部改定および2019年度専門委員選任、定時評議員会招集など：原案通り承認

**第十回評議員会** 議長：田中正規評議員 出席者：評議員24人 常務理事・監事9人 列席者1人

【主な議題】評議員の選任、後任理事の選任、2018年度計算書類承認など：原案通り承認

理事会および評議員会とも各会議閉会后、意見交換の時間を設けて、当事業についての意見や質問を自由に発言していただきました。また、ちょうど4年に一度の評議員改選の年にあたるため、今回をもって退任される24人の評議員へ、齋藤理事長から感謝状が贈呈されました。当日出席された16人の退任評議員からは、お一人ずつ、この4年を振り返ってのごあいさつをいただきました。



# 国際ロータリー 第2630地区 会員数報告

2019年8月分

グループ	クラブ	例会数	会員数				期首からの増減	
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐阜A	岐阜 阜	4	80	0	83	0	3	0
	岐阜 西	3	53	0	53	0	0	0
	岐阜長良川	4	49	0	50	0	1	0
	岐阜 北	4	38	3	38	3	0	0
	岐阜 中	2	28	1	30	1	2	0
	グループ計(5)		248	4	254	4	6	0
岐阜B	岐阜 南	4	94	9	98	10	5	1
	岐阜 東	3	49	2	52	2	3	0
	岐阜東南	3	40	0	40	0	1	1
	岐阜加納	4	76	3	79	3	3	0
	岐阜エトス	4	19	2	21	2	2	0
	岐阜 城	3	16	0	17	0	1	0
	グループ計(6)		294	16	307	17	15	2
岐阜西濃	大 垣	3	88	2	88	2	0	0
	大 垣 西	3	75	0	77	0	2	0
	本 巣	3	28	0	28	0	0	0
	羽 島	3	31	4	31	4	0	0
	不 破	4	31	0	31	0	0	0
	大 垣 中	3	53	0	53	0	0	0
	大垣センチュリー	3	54	3	56	3	3	1
	岐阜淡墨	3	14	1	14	1	0	0
	岐阜サンリバー	2	17	3	18	4	1	0
	グループ計(9)		391	13	396	14	6	1
岐阜東濃	多 治 見	3	48	3	51	3	3	0
	中 津 川	5	70	2	74	2	4	0
	瑞 浪	4	59	1	59	1	0	0
	恵 那	3	50	1	50	1	0	0
	土 岐	3	41	1	41	1	0	0
	多治見西	4	33	4	33	4	0	0
	中津川センター	3	47	1	56	1	9	0
	多治見リバーサイド	3	39	1	39	1	0	0
グループ計(8)		387	14	403	14	16	0	
東海北陸道	美 濃	3	21	0	21	0	0	0
	各 務 原	2	25	1	25	1	0	0
	関	4	50	2	50	2	0	0
	郡上八幡	4	38	0	38	0	0	0
	関 中 央	3	33	0	34	0	1	0
	郡上長良川	3	35	6	34	5	0	1
	各務原中央	4	25	2	25	2	0	0
	各務原かかみの	3	9	2	9	2	0	0
	グループ計(8)		236	13	236	12	1	1
	濃 飛	高 山	4	41	0	45	0	4
下 呂		3	21	0	25	0	4	0
高 山 西		4	40	1	41	1	1	0
美濃加茂		3	39	8	39	8	0	0
可 児		4	31	1	34	1	3	0
高山中央		3	56	3	56	3	0	0
グループ計(6)		228	13	240	13	12	0	
岐阜県合計(42)		1,784	73	1,836	74	56	4	

グループ	クラブ	例会数	会員数				期首からの増減	
			期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑 員	桑 名	2	41	0	40	0	0	1
	桑 名 西	3	36	0	36	0	0	0
	桑名中央	3	31	1	31	1	0	0
	桑 名 北	4	31	8	31	8	0	0
	グループ計(4)		139	9	138	9	0	1
四 日 市	四 日 市	4	95	0	98	0	5	2
	四日市北	3	24	5	24	5	0	0
	四日市西	4	72	4	72	4	0	0
	四日市南	3	41	4	41	4	0	0
	四日市東	3	39	0	38	0	0	1
	グループ計(5)		271	13	273	13	5	3
鈴 鹿 亀 山	鈴 鹿	3	69	10	70	10	1	0
	鈴 鹿 西	3	39	7	39	7	0	0
	鈴鹿ベイ	3	12	0	12	0	0	0
	亀 山	3	12	0	15	0	3	0
	鈴鹿シティ	4	68	4	72	4	4	0
グループ計(5)		200	21	208	21	8	0	
中 勢 ・ 伊 賀	津	3	63	0	63	0	3	3
	上 野	3	39	2	41	2	2	0
	名 張	2	34	2	35	2	1	0
	津 南	3	49	2	48	2	0	1
	津 北	4	49	4	50	4	2	1
	上 野 東	4	40	3	40	3	0	0
	久 居	2	27	1	28	1	1	0
	名張中央	3	24	1	25	2	2	1
	グループ計(8)		325	15	330	16	11	6
	松 阪 ・ 東 紀 州	松 阪	3	77	0	77	0	1
松 阪 東		3	61	10	62	10	1	0
熊 野		3	33	5	33	5	0	0
尾 鷲		4	14	2	14	2	0	0
松阪山桜		4	36	3	37	3	1	0
グループ計(5)			221	20	223	20	3	1
伊 勢 ・ 鳥 羽 ・ 志 摩	伊 勢	4	59	0	59	0	0	0
	鳥 羽	3	31	4	31	4	0	0
	伊 勢 南	4	45	3	46	3	1	0
	志 摩	3	49	12	50	12	1	0
	伊勢中央	4	50	0	50	0	0	0
	伊勢度会	2	15	4	15	4	0	0
	グループ計(6)		249	23	251	23	2	0
三重県合計(33)		1,405	101	1,423	102	29	11	
地区合計(75)		3,189	174	3,259	176	85	15	

## 2018年8月(前年度)出席報告

	出席率	期首	月末	うち女性	増減
岐阜県合計(43)	82.07	1,757	1,804	66	47
三重県合計(33)	87.41	1,374	1,400	96	26
地区合計(76)	84.42	3,131	3,204	162	73



(注) グループ、県、地区の出席率は全てクラブ数で計算した。

## 2019年8月分

### 入会会員

 <b>後藤 哲裕</b> 2019.8.4 入会 損害保険	 <b>平沢 伊之助</b> 2019.8.1 入会 健康指導	 <b>酒井 隆博</b> 2019.8.9 入会 造園業	 <b>箕浦 広紀</b> 2019.8.5 入会 運送配達業	 <b>興梠 信彦</b> 2019.8.19 入会 スポーツ指導教授業	 <b>伊藤 威一郎</b> 2019.8.28 入会 陶磁器産地企画販売	 <b>湯浅 芳和</b> 2019.8.5 入会 生命保険
 <b>下呂 宏仁</b> 2019.8.19 入会 薬局	 <b>土方 奨</b> 2019.8.1 入会 自動車板金修理	 <b>山田 稔成</b> 2019.8.22 入会 不動産業	 <b>佐竹 健司</b> 2019.8.1 入会 証券業	 <b>二宮 俊之</b> 2019.8.8 入会 内科	 <b>釜森 伸明</b> 2019.8.22 入会 貯蓄銀行	 <b>山本 好彦</b> 2019.8.22 入会 スポーツクラブ
 <b>國嶋 公弥</b> 2019.8.1 入会 廃棄物処理業	 <b>北川 亨</b> 2019.8.1 入会 総合飲食業	 <b>伊藤 和彦</b> 2019.8.1 入会 線香製造	 <b>杉本 涉</b> 2019.8.7 入会 固定通信	 <b>廣瀬 輝雄</b> 2019.8.26 入会 建設請負	 <b>前田 寛治</b> 2019.8.6 入会 家屋調査士	

### 逝去会員 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

<b>四日市RC</b>  <b>片山 茂則</b> 1960.12.1 入会 2019.8.5 逝去 1987-88年度会長・ ロータリー財団ベネファクターメジャードナー・ 米山功労者メジャードナー	<b>津RC</b>  <b>上田 豪</b> 1951.6.13 入会 2019.8.25 逝去 米山功労者
--	---

### ●表紙



### 津市 津なぎさまち

中部国際空港へのアクセス港として開港した世界から津市への玄関口です。高速船は朝6時～夜21時までほぼ毎時間就航しており、約45分で対岸に到着します。ターミナル前のベイスカには、レストランをはじめとして、様々な施設が入っており、海を見ながらゆったりとくつろげるスペースです。

●写真撮影: 田邊三郎 会員(久居RC)

Rotary  2019-2020年度 国際ロータリー第2630地区 **地区大会** TSU

2019  
11/16(土)17(日)

会場 津市産業・スポーツセンター  
(サオリーナ・メッセウイングみえ)

第1日目 11/16(土)

11:30 受付・登録開始

12:00 大会特別委員会

13:10 オープニング  
[三重大学吹奏楽団]

13:30 開会・点鐘

本会議

記念講演

17:00 閉会・点鐘

記念講演

14:30~15:30

「令和」改元の  
画期的な意義

●講師 京都産業大学名誉教授  
所 功氏



パートナープログラム

14:00~16:00

高田本山専修寺  
周辺観光



17:30 RI会長代理ご夫妻歓迎「総天然色」食堂 **全員参加** [会場:メッセウイングみえ]

第2日目 11/17(日)

8:30 受付・登録開始

9:00 オープニング  
[セントヨゼフ女子学園高等学校・中学校ハンドベル部]

9:15 開会・点鐘

本会議

記念講演

12:45 閉会・点鐘

13:00 大昼食会 [会場:メッセウイングみえ]

記念講演

11:00~12:15

「歌うこと、  
演じること、  
そして生きること」

●講師 倍賞 千恵子氏



2019-2020年度 地区事務所・ガバナー事務所 案内

地区事務所

〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16  
TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail branch@rid2630.org

執務時間 9:30~17:30  
(土・日・祝日 休務)

ガバナー事務所  
地区大会事務所

〒514-0033 三重県津市丸之内29-14 津商工会議所4階  
TEL 059-221-2630(ガバナー事務所) TEL 059-221-2632(地区大会事務所)  
FAX 059-221-2631(共通) E-mail 1920@rid2630.org(ガバナー事務所)  
E-mail 1920taikai@rid2630.org(地区大会事務所)

執務時間 10:00~16:00  
(土・日・祝日 休務)